



# 『近未来の経済大国 アフリカ』

～ アフリカ諸国との新しいビジネス展開を考える ～



会員各位

2016年 1月吉日

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素はユニシス研究会の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、この度、会員様向けに「近未来の経済大国 アフリカ」をテーマとしたセミナーを開催します。

一昔前、アフリカは暗黒大陸と呼ばれていました。  
しかし、現在のアフリカは、貧困、飢餓、内戦、疫病など負の要素を背負いつつ、政治、経済のグローバル化とともに内側から力強く立ち上がろうとする動きが各地で相次いでいます。アフリカの経済環境は、中国のような国家管理型ではなく、民間による自由な競争理念が普及し、情報も統制されることなく着実に自由化が進行しています。  
世界各国の2011～15年の平均経済成長率（GDP前年比、IMF統計）によれば、9.5%の中国がトップに躍り出ているのは当然としても3位に8.2%のエチオピア、4位に7.7%のモザンビーク、5位に7.2%のタンザニアなどアフリカの新興国が上位に名を連ねていることも興味深く、アフリカ大陸の総人口は、2016年現在は約10億人ですが2050年には約20億人に倍増すると予測されています。今まさに巨大なマーケットが形成されつつあるのです。

今回の講演では、アフリカのみならず全世界の国々を自らの足で訪問された冒険旅行家南里 章二氏をお招きし、アフリカ大陸が有史以来、いかに豊かな歴史と文化を持ち続けてきたかを理解していただき、今後のアフリカに日本がビジネスを含めてどのように関わっていくのが望ましいのかをいくつかの具体案を提示させていただきたいと考えています。

ご多忙のことと存じますが、関連部署様にもお誘い合わせの上、是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。

敬具

[詳細裏面]

1.日時 2016年 2月 25日(木) 15:30~17:00 終了予定  
(受付開始 15:00~)

2.会場 日本ユニシス株式会社 関西支社 26階大会議室  
大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪タワーB Tel:06-7178-0122

### 3.プログラム

15:30-17:00

講演 『近未来の経済大国 アフリカ』  
~ アフリカ諸国との新しいビジネス展開を考える ~

日本アフリカ学会会員  
南里 章二 氏



#### (講師略歴)

日本アフリカ学会会員、冒険旅行家、甲南高校特別講師、甲南山岳会会員  
1948年 横浜生まれ  
1972年 甲南大学大学院修士課程修了(社会学修士)  
1972年より2013年まで母校甲南高校で世界史教員として41年間勤務。  
その他、甲南大学、看護短大などで非常勤講師を兼務(社会学、文化人類学)  
1977年 甲南キシュトワル・ヒマラヤ登山隊長  
1885年 エチオピア飢饉救済ボランティアに参加  
1986年 フランス高等社会科学研究所アフリカ研究センター客員研究員、  
アフリカサハラ砂漠のフィールドワークを行う  
1997~1999年 国立民族学博物館共同研究員  
2001年 世界全独立国192か国訪問達成。  
冒険的要素を伴った海外の旅を今なお継続し、現在240以上の国や地域、  
400以上の世界遺産を訪ねる。  
現在、阪神間各地で文化講座、講演を数多く担当、論文、新聞掲載記事多数  
著書 『全世界紀行 -民族と歴史、そして冒険-』(ナカニシヤ出版 2003)など

4.司会 紀陽情報システム株式会社 (ユニシス研究会関西支部 幹事企業)  
第一金融システム事業部 紀陽システム一部 部長 木寺 善彦 氏

5.定員 30名 (会員無料)

6.申込方法 インターネットまたはFAXにて、2/18(木)までにお申込み下さい。

インターネットよりお申込み <https://evesys.unisys.co.jp/public/seminar/view/2663>

FAXよりお申込み(同封の参加申込書に必要事項ご記入ください) FAX:06-6372-1763

7.問合せ先 ユニシス研究会関西支部事務局  
〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 日本ユニシス(株)関西支社内  
TEL:06-7178-0122 E-mail: [juua-kansai-info@unisys.co.jp](mailto:juua-kansai-info@unisys.co.jp)

## 「第3回ユニシス研究会関西支部セミナー」参加申込書

Fax 06-6372-1763  
2016年 2月25日(木)開催

申込締切り 2/18(木)

複数の方がお申込みになられる場合、本状をコピーの上、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

個人情報のお取扱いについて (お申込みの前にご一読ください)

ご入力いただくお客様の個人情報は、日本ユニシスグループ各社およびユニシス研究会が、1)本セミナーに関する連絡・確認、2)関連製品・サービスに関する情報提供、イベント・セミナー等のご案内及びマーケティングの目的で利用させていただきます。ご入力いただいたお客様の個人情報については、当社の「個人情報保護基本方針」に従い、適切な管理と必要な保護を行います。なお、個人情報の開示、訂正、削除、情報提供の停止等のお申し出、その他ご質問がございましたら、下記のお問合せ先までご連絡下さい。ユニシス研究会への個人情報の提供と、各社の個人情報保護方針については、裏面をご覧ください。当社個人情報に関する取扱いについてご同意いただき、お申込みいただく場合は、下記の「個人情報の取扱いに同意して申込み」欄のチェックをお願いします。

## 個人情報の取扱いに同意して申込み

【個人情報管理者】：ユニシス研究会 事務局長 土屋 貴美雄

【個人情報に関するお問合せ先】：ユニシス研究会 関西支部事務局

〒530-0011 大阪市北区大深町3-1

グランフロント大阪タワーB

e-mail:juaa-kansai-info@unisys.co.jp

お名前	フリガナ	フリガナ
	(姓)	(名)
お勤め先	フリガナ	
所属部署		
役職名		
お勤め先住所	〒 □□□ - □□□□	
会社TEL	( )	会社FAX ( )
E mail		

## ▶ 貴社の業種をお選びください

農林水産業 繊維・紙製造業 窯業・土石製造業 輸送用機器製造業 小売業 通信・メディア 教育 その他( )	鉱業 化学製造業 鉄鋼・金属製造業 精密機器製造業 金融・保険業 電力・ガス・水道 医療・福祉	建設業 医薬品製造業 機械製造業 その他製造業 不動産業 情報処理・ソフト開発 その他サービス業	食品製造業 石油・石炭製品製造業 電気機器製造業 卸売業 運輸・倉庫 レジャー・飲食 官公庁・自治体
--	---	--	--

## ▶ どのようにして今回のセミナーをお知りになりましたか？

DM 上司・同僚	担当営業 その他( )	弊社ホームページ	E-MAIL	電話案内
-------------	----------------	----------	--------	------

## ▶ どのような業務を担当されていますか

経営 基礎研究 販売戦略 業種特化業務 財務 情報システム運用	経営企画 設計・開発 広告宣伝 人事企画 機密管理・コンプライアンス その他業務	事業企画 調達 販売促進 教育 広報・IR活動	調査 生産 販売 給与・厚生・総務 情報システム企画	商品企画 物流 アフターサービス 経理 情報システム開発
--	---	-------------------------------------	--	--

## ▶ どのような役職を担当されていますか

代表クラス 係長・主任クラス	役員クラス 一般クラス	部門長・部長クラス その他( )	次長・課長クラス
-------------------	----------------	---------------------	----------

ユニシス研究会事務局よりE-MAILもしくはFAXにて【参加票】を送付致します

制定日 2005年4月 1日

改定日 2007年8月15日

## 個人情報保護基本方針

ユニシス研究会 事務局長 土屋 貴美雄

ユニシス研究会(以下、「ユニ研」といいます)は、お客様および会員各社(以下「お客様」といいます)の個人情報を適切に取扱い、保護していくことは、重要かつ社会的な責務であると考えています。

ユニ研では、以下の通り個人情報保護基本方針を定め、適切、安全な取扱いを推進してまいります。

1. 個人情報の取扱いに関する法令、国が定める指針その他の規範を遵守するとともに、「個人情報保護責任者」を設置し、適切な個人情報の取扱いの管理を行います。
2. 個人情報の取得にあたっては業務上必要な範囲に限定して適切な手段で行うものとし、取得時には利用の目的、本人に対する窓口等を明確に示した上で、同意を得たものだけを取得します。
3. 取得した個人情報は本人が同意した利用目的範囲で利用し、目的外利用を行わないものとし、そのための措置を講じます。取得した個人情報については、法令に基づく場合等を除いて、本人の同意を得ることなく第三者に提供及び開示は行わないものとし、また、本人の同意を得て第三者に提供・開示を行う場合には、本人の個人情報を適切に管理するよう提供先に対して措置を講じます。
4. 保有する個人情報の漏えい、滅失またはき損を防止するため、合理的な安全対策を講じるとともに万一個人情報の漏えい、滅失またはき損等が発生した時には速やかに必要な是正措置を講じます。
5. 個人情報を取扱う業務を外部に委託する場合、委託先に対し、個人情報の合理的な安全対策を講じるよう適切な契約や指導・管理を行います。
6. 個人情報保護に関するマネジメント・システムを確立し、実施・維持するとともに継続的に見直し・改善を行います。
7. 本人からの自己の個人情報開示、訂正又は削除等の要請、問合せ、苦情及び相談については、対応窓口を設け合理的な範囲内で速やかに対応します。

以上